

当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<http://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

微生物検査に係るお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、微生物検査の検査内容を一部変更させていただきますので、取り急ぎご案内致します。

誠に勝手ではございますが、情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

対象項目

- 「一般細菌検査」

変更期日

- 平成29年5月1日(月) 受付日分より



一般細菌検査

菌種別薬剤感受性セットの変更

一般細菌薬剤感受性検査の報告につきましては、米国CLSIのガイドラインに従いメチシリン耐性CNS (Coagulase Negative Staphylococci) が検出された場合、MRSAと同様にメチシリン耐性ブドウ球菌である旨をご報告しています。

MRCNS (メチシリン耐性コアグラウゼ陰性ブドウ球菌) 感染症は、抗MRSA薬による治療を必要とする場合もあることから、MRCNSの実施薬剤を「菌種別薬剤感受性セット/ブドウ球菌セット」から「MRSAセット」に変更致します。

● 菌種別薬剤感受性セット/ブドウ球菌

対象菌種	変更箇所	変更後	変更前
MRCNS	セット名称	MRSA・MRCNS	ブドウ球菌
	対象薬剤	ABK, MINO, LVFX, VCM, TEIC, LZD, ST	PCG, SBT/ABPC, CEZ, CFPN-PI, CFPM, IPM/CS, GM, EM, CLDM, MINO, LVFX, ST

※本変更に伴い、「MRSAセット」の名称を「MRSA・MRCNS」に変更致します。

「アシネトバクター」菌名報告

最近の研究により、これまで*A. baumannii* として同定されてきた菌種には、遺伝的に近縁関係の以下の菌種が含まれることが確認されていることから報告菌名を変更致します。

- ・ *Acinetobacter baumannii*
- ・ *Acinetobacter calcoaceticus*
- ・ *Acinetobacter nosocomialis*
- ・ *Acinetobacter pittii*

変更箇所	変更後	変更前
報告菌名	<i>Acinetobacter baumannii</i> complex	<i>Acinetobacter baumannii</i>

※細菌の命名は、国際微生物連盟 (International Union of Microbiological Societies ; IUMS) により定められた国際命名規約に基づいて行われます。

報告表記の変更

● 腸管出血性大腸菌 (EHEC)

腸管出血性大腸菌 (EHEC) ご依頼時の結果報告につきまして、大腸菌が検出されなかった場合の『陰性』報告と大腸菌を検出し、血清型別を実施した結果の『陰性』時の報告内容を区別するため、下記の通り報告コメントを設定致します。

対象項目	変更箇所	変更後	変更前
腸管出血性大腸菌 (EHEC)	(大腸菌) 未検出時	大腸菌を認めず、血清凝集試験を実施せず。	未設定
	(大腸菌) 検出時	腸管出血性大腸菌を疑う血清型 (O157含む) は検出されませんでした。	未設定

● トリコモナス培養

トリコモナス培養ご依頼時の結果報告につきまして、『陰性』報告時に下記の報告コメントを設定致します。

対象菌名	変更箇所	変更後	変更前
トリコモナス	『陰性』報告時	トリコモナスは2日間培養の結果です。7日間培養を継続し、陽性時には再報告致します。	未設定